

県議会議員はくいし恵子の

風だより



‘23. 9月議会報告ダイジェスト



発行者 はくいし 恵子
事務所 松江市大輪町414-12
TEL/FAX 0852-23-0880
発行日 2023年10月17日

* はじめに

‘23年9月議会が9月7日から10月5日まで開催され、多くの議員が質問に立ち、執行部と論戦を交わしました。私は2月に続き会派を代表しての質問に立ち、知事の掲げる「人口減少に打ち勝ち、持続可能な島根」を創る為に必要な人づくりに論点を絞って質問をいたしました。その中のいくつかをご報告します。ご意見などお寄せいただければ幸いです。

*9月定例議会、代表質問

質問：「人口減少に打ち勝つ」ことへの知事の覚悟について

- 1) 自然減は当分続き、出生数増や若者の流出を食い止めるのも至難の業だが、それに立ち向かう知事の覚悟を伺う。(知事)

県民の皆さんの額に汗する努力が中々うまくいかない。それを改善するための制度全体の仕組みを変えてもらうことについて、知事として一生懸命頑張っていく。

質問：新しいキーワードについて

- 1) 「誰もが、誰かの、宝物」という新しいキーワードを子育てや教育の場で生かしてほしいが、所見を伺う。(健福部長、教育長)

忙しいと忘れがちな大切な意味を、このキーワードで思い出すきっかけにしたい。研修等で啓発していく。(健福部長)

生徒指導要領にも記載があるが、改めて教職員がしっかり理解できるよう研修等で推進していく。(教育長)

質問：結婚・出産を促す取組について

- 1) 非正規雇用など将来に希望が抱けないような状況を改善するために何ができるか考えを伺う。(商工労働部長)

正社員転換の助成やキャリアアップセミナーの開催、相談窓口や高等技術校での職業訓練等支援している。相談窓口の更なる周知、きめ細かな就職支援を関係機関と連携して進めていく。

- 2) 国が打ち出した異次元の少子化対策について知事の所見を伺う。(知事)

厚生労働省の所管の範囲でしか作られていない。文部科学省の所管事項は入っていないので、そこを直してもらわな



いといけない。県としては様々な財源を工夫し、関係者と連携して島根の実情を踏まえた支援策の充実に取組んでいかないといけないと思っている。

質問：子どもの健やかな育ちの保障について

1) 保育士配置基準の見直しや親の働き方改革など大人にも深く関係する子どもの育ちの保障について県の考えと県が出来ることを伺う。(知事)

子どもが病気の時ぐらいは休める職場でないと人の確保も出来ない。経営者の意識を変え、従来の働き方を変えていく。経営者に子育てとの両立についての十分な理解を頂き、ご家庭を支えていく環境を作っていかなければいけないと考える。

2) 全国でも多い不登校の子どもの居場所について所見を伺う。(教育長)

各市町村で様々な居場所がある。県では不登校の理解と支援講座、居場所づくりなどの実践講座等を行っている。民間の居場所については感謝しているが、位置づけや財政支援は各市町村で考えるものと思う。県は市町村と連携し学習機会の確保や社会的自立を支援する。

3) 教育を取り巻く環境が大きく変わる中で、島根の教育の在り方をどうしていくのか考えを伺う。(教育長)

来年度の高校入試では面接やプレゼン、ワークショップ等多様な検査方法で多面的、総合的に評価する選抜制度を導入する。自分の得意分野を伸ばし、将来の進路目標を実現できるような教育に取り組んでいく。

質問：地域を支える人づくりについて

1) 市町村、企業と連携して若者が地域に定着し、やがて島根を支える人材となるまで息長い育成と支援を考えてほしいが所見を伺う。(政策企画局長)

教育機関、産業界、市町村、島根労働局等としっかり連携を図ることを意識しながら、島根を創るひとづくりの取組を着実に進めて行く。

2) 誘致企業、県内企業に県が策定した「人づくりプラン」をどう説明し、協力を求めているのか伺う。(政策企画局長)

県の各部局が開催する会議などで説明しており、しまね産学官人材育成コンソーシアム（共同事業体）にも経済団体や企業に参画していただいている。引き続き連携して人材育成と県内定着に取り組む。

選挙からアツという間に半年が過ぎ、以前にもまして忙しい日々を過ごしております。コロナが5類に移行し、様々な会議や研修会が次々開催されるようになったのもその一因ですが、改めて顔を合わせて意見交換をしたり、講演を聞くことの大切さと充実感を感じております。一方ウェブ会議との併用が一般的になりましたので、観光需要が復活し、飛行機やホテルが取れないときにウェブで参加できるのはとてもありがたいと思います。良いところはしっかり生かしていきたいです。今後ご支援どうぞよろしくお願いいたします m(_)_m

2023年10月17日

はくいし恵子



HPは <http://www.k-hakuishi.sakura.ne.jp/office/>

FBは「はくいし恵子」事務所 FBは「はくいし恵子とともに」で!